

学年「単元名」	第3学年「ネコのひげ」C読むこと
本時のねらい	目的を意識して、中心となる語や文を見付けることができる。

【授業場面・・・マーカー機能を使って、要約に必要な語や文を見付け、線を引く】

教師の働きかけ ・発問等	児童の活動 ・発言 ○活動
<p><b>【これまでの学習内容と準備物等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二つの問いに対する答えとなっている段落の要点を表にまとめている。</li> <li>・タブレットに全文データ（研修会では赤線付きのサンプル）を準備している。</li> </ul>	
<p>1 本時の学習のねらいを確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日は、ネコのひげの要約文を作るために、今までの学習を参考に、大事な言葉や文を見付けます。</li> </ul> <p>2 全文を音読する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大事な言葉や文に気を付けながら音読しましょう。</li> </ul>	<p>○音読する。</p>
<p>ここから演習を行います。</p>	
<p>3 「ネコのひげ」の全文データを開き、マーカー機能の使い方を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全文データ（研修会では赤線付きのサンプル）を開きましょう。</li> <li>・マーカー機能の線の引き方、消し方を確認します。</li> </ul> <p>4 大事な言葉や文を見付ける。</p> <p>※研修会では、赤線を引く作業を省略し、予め用意してあるサンプルを活用する。</p>	<p>○各自タブレットに保存してある全文データ（研修会では赤線付きのサンプル）を開く。</p> <p>○マーカー機能の使い方を確認する。</p> <p>○線の引き方や消し方を練習する。</p> <p>○大事な言葉や文を見付け、赤線を引く。</p>

